

-(으)ㄴ 적이 있다/없다

~したことがある／ない（経験）

日本語の「したことがある」と同じです。-아/어 봤다 との違いは、こちらが「かつて一度」という一回性を強く出す点にあります。

■ つけ方

語幹	形	例
パッチムなし	-ㄴ 적이 있다	가다 → 간 적이 있어요
パッチムあり	-은 적이 있다	먹다 → 먹은 적이 있어요
ㄹ 語幹	ㄹ が落ちる	살다 → 산 적이 있어요
否定	-(으)ㄴ 적이 없다	간 적이 없어요
試みの経験	-아/어 본 적이 있다	가 본 적이 있어요
分かち書き	적 は依存名詞	간 적이 (간적이 ×)

■ -아/어 봤다 とどう使い分けるか

経験を表します。한국에 간 적이 있어요 (韓国に行ったことがあります)。

一回性が強く出ます。가 봤어요 が「行ってみた」という試みの色を残すのに対し、간 적이 있어요 は「かつて一度そういうことがあった」と過去の事実を指します。日本語の「行ってみた」と「行ったことがある」の差に近いと考えてください。

近い過去には使いません。어제 간 적이 있어요 は不自然です。昨日のことなら 어제 갔어요 で足ります。적이 있다 は遠い過去を振り返る形です。

両方を組み合わせた -아/어 본 적이 있다 もよく使われます。먹어 본 적이 있어요 (食べてみたことがあります)。

■ 例文

- ① 한국에 간 적이 있어요.
韓国に行ったことがあります。
- ② 그 사람을 만난 적이 없어요.
その人に会ったことがありません。
- ③ 김치를 만들어 본 적이 있어요?
キムチを作ってみたことがありますか。
- ④ 어릴 때 살았던 적이 있어요.
幼いころ住んでいたことがあります。
- ⑤ 한 번도 늦은 적이 없어요.
一度も遅れたことがありません。
- ⑥ 그런 말을 들은 적이 있어요.
そういう話を聞いたことがあります。

■ 紛らわしいもの

-아/어 봤다

試みの経験です。적이 있다 より軽く、「やってみた」という色が残ります。

가 봤어요. (試した) / 간 적이 있어요. (経験がある)

-았/었다

単なる過去です。적이 있다 は経験として振り返る形なので、時間の遠さが違います。

어제 갔어요. (昨日) / 간 적이 있어요. (かつて)

-던

過去の習慣を表します。적이 있다 は一回の経験です。

살던 곳 (住んでいた所) / 산 적이 있다 (住んだことがある)

■ まちがえやすい点

✕ 어제 간 적이 있어요.

○ 어제 갔어요.

近い過去には使いません。적이 있다 は遠い過去の経験です。

✕ 살은 적이 있어요.

○ 산 적이 있어요.

ㄹ 語幹は -(으)ㄴ の前で ㄹ が落ちます。

✕ 간적이 있어요.

○ 간 적이 있어요.

적 は依存名詞なので分かち書きします。